

## 令和2年度 優良な工事について

工事成績評定要領に基づき評定した結果、令和2年度における優良な工事は下記のとおりです。

|  |       |                                                                                                                                                   |
|--|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 工 事 名 | 安城市スポーツセンター非構造部材等耐震化及び保全改修電気工事                                                                                                                    |
|  | 施工業者名 | 株式会社晴電舎                                                                                                                                           |
|  | 工 種   | 電気工事                                                                                                                                              |
|  | 所 見   | 監理技術者及び現場代理人が、設計内容及び工事全体の状態を十分に把握し、的確な施工管理を行うとともに、自主的に作業員の週休2日に取組んだ。また、施設の利用者や管理者の目線に立ったより良い施工方法の提案を行うなど創意工夫に努め、施設の性質に見合ったきめ細やかな施工が行われた。          |
|  | 工 事 名 | 舗装補修工事(和泉中工区)                                                                                                                                     |
|  | 施工業者名 | ヤスキ建設株式会社                                                                                                                                         |
|  | 工 種   | 舗装工事                                                                                                                                              |
|  | 所 見   | 現場特性を十分に把握し、現場に即した施工機種を踏まえた工事計画図書の作成や施工機種を選定することで、施工管理の精度を高め、品質確保に努めた。<br>また、地元と良好な関係を築き、工程調整や連絡を密に行うとともに、第三者への周知を適切に行うことで、安全性を確保するとともに円滑な施工に努めた。 |
|  | 工 事 名 | 安城南明治第一土地区画整理事業 排水路築造工事その1                                                                                                                        |
|  | 施工業者名 | さくら開発株式会社                                                                                                                                         |
|  | 工 種   | 土木一式工事                                                                                                                                            |
|  | 所 見   | 交通量の多い交差点の状況を十分把握し、交通影響を最小限に抑える工程計画の作成や関係機関との綿密な工程調整により近隣住民等への影響を最小限に抑え、円滑な施工に努めた。また、地盤沈下防止対策としての施工提案や沈下量測定による地盤沈下の早期発見に努め、通行車両の安全確保や苦情の発生防止に努めた。 |
|  | 工 事 名 | 下水道人孔耐震補強工事(安城污水幹線)                                                                                                                               |
|  | 施工業者名 | サン・シールド株式会社                                                                                                                                       |
|  | 工 種   | 土木一式工事                                                                                                                                            |
|  | 所 見   | 狭い施工空間において、作業効率を踏まえた仮設備の配置計画を行い、工事の品質の確保や作業工程の短縮を図り、交通規制の期間短縮に努めた。また、人孔内には落差があり、流速の変化が生じているため適切な安全対策を行い、工事期間中の安全確保に努めた。                           |